まさご

加藤ふち先生 書

発行所
および事務局
沼津市大岡字自由ヶ丘1979
加藤学園高等学校内
真砂会
電話 921-0347（代表）
携帯 090-4790-0054
mail:masagokai80@docomo.ne.jp

印刷所
株式会社 耕文社
電話925-0016

『魁』

加藤　正秀
〈理事長〉

御挨拶

加藤　瑠美子
〈学校長〉

真砂会の皆様にはご機嫌よくおすごしの事とお喜び申し上げます。

昨年度は新天皇のご即位と新元号令和の誕生というおめでたい年と同時に、大変な水災害をこうむった年でもありました。

本校は、本年は講堂の落成に続き旧記念館を一新致しまして二階だての至誠館が落成致します。

生徒もそれぞれ本分をつくし、めでたく真砂会の会員にさせていただきます。

いつも母校の発展を一番応援して下さる会員の皆様の一層のご活躍をお祈り申し上げます。

祝
第92回選抜高校野球大会
初出場（3/19から13日間）

ご挨拶

五十嵐 美江子
〈真砂会会長〉

新しい年を迎え会員の皆様方におかれましては、お元気にご活躍の事とお喜び申し上げます。

日頃は、真砂会の活動に対しましてご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

今年度は、同窓会室がありました記念館が、新築完成され、新たに二階には柔道場などが建築され、在校生達の活気が見られることは幅広い各世代の会員によって構成されている真砂会にとっても活気の影響を受け、積極的に頑張っていけると思います。

母校は文武両道を実践し、素晴らしい結果を残されています。

母校の益々のご発展と会員皆様のご多幸とご健勝をお祈り申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

INFORMATION

令和2年度　真砂会総会および記念公演のお知らせ

日時／令和2年5月17日(日)　午前10時30分より
場所／沼津リバーサイドホテル（上土町）

記念公演

○心に響く津軽三味線
〝音舞多弦謡会〟社中
（相模原市）

会主
夏坂菊絲
夏坂絲蒼
夏坂俶絲
夏坂絲華

○尺八演奏
青木畝堂
青木康晴
（沼津市在住）

躍動する在校生 第2弾

男子バスケットボール部

●静岡県高等学校バスケットボール新人大会
２０１８東部地区予選　優勝

女子バスケットボール部

●静岡県高校総体２０１９　出場

女子ソフトボール部

●静岡県高等学校女子ソフトボール選手権大会
２０１６・２０１７　優勝

演劇部

●静岡県東部高校演劇研究会２０１８　優良賞

写真部

●静岡県高等学校写真コンクール２０１８　入選
●写真甲子園２０１８　東海ブロック審査会進出

男子ソフトテニス部

●全国高校総体２０１７（個人戦２組出場）

女子ソフトテニス部

●全国高校総体２０１７（個人戦１組出場）

野球部

●春季東海地区高等学校野球東部地区大会２０１９　優勝
●春季東海地区高等学校野球静岡県大会２０１９　準優勝

フォークソング部

●静岡県東部高等学校軽音楽部合同発表会２０１９　最優秀賞・
ベストヴォーカリスト賞・作編曲賞　ベストドラマー賞　受賞

インターアクトクラブ

●第14回沼津市福祉ふれあい広場　参加

総会・懇親会

令和元年５月11日㈯、「真砂会」総会が開催されました。新しく誕生した青年部が「総会」では司会をさわやかに、「懇親会」ではカンパイの音頭を若々しく行い、総会・懇親会を盛り上げ大活躍しました。

道遥歌

1生　元村（もとむら）　南砂（なずな）
2生　片山（かたやま）　珠渚（しゅな）
3生　三須（みす）　若葉（わかば）
4生　田口（たぐち）　愛香（まなか）
5生　森野（もりの）　千里（せんり）

記念公演

在校生によるチアリーダー部、応援団、吹奏楽部の演技に会場が湧き上がり、大成功でした。

真砂会役員名簿

名誉顧問　加藤　正秀
名誉会長　加藤瑠美子
顧　　問　長澤とみ子
　　生田　亘
　　佐藤　美雪
　　小池ふみ子
会　　長　五十嵐美江子
副 会 長　奥平　誠
　　土屋　稿二
会　　計　三浦　護子
会計監査　芹澤百合子
庶　　務　加藤　孝子
　　小針真奈美
事務局長　渡邉　佳織
事 務 局　高嶋　一生
文化祭係　二十八回生
　　四十八回生
新 聞 係　六十三回生
熱海支部長　窪田　政子
真砂会担当先生　前田　恵美　先生
　　相羽真由美　先生
　　遠藤　真一　先生
　　森　聡太郎　先生
　　南良　知　先生
　　鈴木　英武　先生

令和元年度卒　真砂会　学年幹事

SPⅢ1／馬場　光輝・片山　珠渚
SPⅢ2／鶴田　凌聖・辻　百恵
SPⅢ3／毛利　郁海・林　愛花
PⅢ1／鈴木　翔馬・小池　姫
PⅢ2／酒井　諒司・小早川茉子
PⅢ3／内田　武蔵・増田なつ美
PⅢ4／岡田　海斗・岸本　夏笑
PⅢ5／大木　涼・上杉　瑠璃
PⅢ6／大島　佑太・伊藤侑里乃
GⅢ1／石井　海斗・杉山　梨奈
GⅢ2／浦　航遥・益田　空羽
GⅢ3／浅井　拓斗・伊藤　りな
GⅢ4／丸山　諒・原　彩弥香
GⅢ5／砂山　智哉・笹原　恵里

編集後記

前号に引き続き、在校生の活躍を記事にすることができ、大変嬉しく思います。

先生をはじめ学園全体で自主性や個性を重んじながら『至誠』の精神に基づき、全力を尽くして後輩を育成してくださっているその姿に心打たれました。

今後、ますますの母校の発展を願い「真砂会」に変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。

快く、原稿の依頼を受けてご協力いただきました皆様に御礼申し上げます。　新聞係　一同